

元気がわら版

●発行日:平成24年9月20日
●発行:社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会 庄原市西本町四丁目5番26号
●TEL0824-72-7120 ●FAX0824-75-0084 ●E-mail:info@shakyoshobara-city.or.jp



みんなで築く未来

24時間テレビ35「愛は地球を救う」チャリティー募金 今年のテーマ『未来』



〔庄原会場〕



8月26日(日)今年もショッピングセンタージョイフル様のご協力のもと、庄原実業高校の生徒8名と一緒に募金活動を実施しました。募金箱を抱えて「今年も持ってきたよ暑い中ご苦勞様です」とお声をかけてくださる方や、手のひらに100円玉を握りしめて「はい。どうぞ」と満面の笑みで募金箱に入れてくれた小さなお子様など、多くの方に協力していただき、おかげさまで、325,496円の募金が集まりました。

一人ひとりの小さな想いでも、寄り添い重なり合うことで大きな“力”となります。その想いと力がこれからの私たちの“未来”を優しく築いていくことでしょう。

会場のご提供、募金活動へご協力いただいた多くの皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



●目次

- P1~P2...24時間テレビチャリティー募金活動・社協のつどい・おたがいさまネット事業報告会
- P3...赤い羽根共同募金・よろず相談・義援金・介護もの知りコーナー
- P4...ゆめのいえ報告・総領報告・庄原報告
- P5...西城報告・東城報告・口和報告
- P6...高野報告・比和報告・協力寄付金
- P7...寄付金
- P8...市民レポーター・広告・ボランティア募集

みんなで築く未来

24時間テレビ35「愛は地球を救う」チャリティー募金
今年のテーマ『未来』

【東城会場】

東城地域では関係団体による実行委員会が中心となり、5ヶ所の会場で募金活動を行いました。

ここは道の駅”遊YOUサロン東城”会場。真っ青な空に白い雲、黄色のTシャツが人目を引きま。行楽で道の駅に立ち寄るライダーや家族連れの皆さんも「お疲れ様、頑張ってください」と、募金に協力してくださいました。「ありがとうございます。気を付けてお出かけください」と、みんなで心をこめて感謝の言葉を返しました。皆様からお預かりした募金は5会場で500,339円。一人ひとりの色々な思いが込められた大切な募金。協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



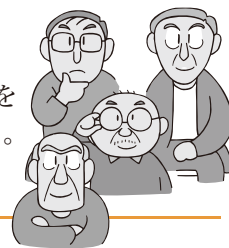
小中学生もボランティア参加し、募金のよびかけをしました。



“地域の支えあいづくり”を考える集い

～おたがいさまネット事業報告会～

庄原市社協は、市民の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせることをめざして、「おたがいさまネット事業」を自治振興区の皆さんと協働で実施してきました。この度、この事業を実施している地域の実践事例の報告会を開催いたします。



◎開催日時 平成24年10月12日(金) 13時30分～15時40分



◎開催場所 庄原市ふれあいセンター コパリホール(庄原市西本町4-5-26)

◎開催内容 各地区の実践事例報告(北地区・敷信地区・口和地区・山内地区)

多くの方のご参加をお待ちしております!!

第8回社協のつどい(開催案内)

テーマ つながってるよ!!

 地域の輪・みんなの笑顔 

*開催日時/平成24年11月17日(土)10:00~15:00

*開催場所/庄原市ふれあいセンター



よろず相談のご案内

◎一般相談 (13:30~15:30)

毎週水曜日 庄原地域センター
 第1・第3木曜日 西城地域センター
 東城地域センター
 比和地域センター
 第2・第4木曜日 〇和地域センター
 第1・第3水曜日 高野地域センター
 第2・第4水曜日 総領地域センター
 (9:00~11:00)

◎法律相談

※予約制で一人の相談時間が30分以内です。
 ・10月5日(金)・19日(金) (13:00~16:00)
 庄原市ふれあいセンター

◎多重債務相談

※予約制で一人の相談時間が45分以内です。
 毎月第2木曜日 (13:00~16:00)
 庄原市ふれあいセンター

◎プライダルサポートセンター(結婚相談)

毎週月曜日・第1日曜日 (14:00~16:00)
 庄原市ふれあいセンター

その他の相談にも応じています。
 お近くの地域センターにお問い合わせください。

10月1日スタート

平成24年度 赤い羽根共同募金運動が始まります。 今年もご協力をお願いします。

市民の皆様には、この運動の趣旨に対する深いご理解をいただき、心よりお礼申し上げます。

平成23年度に庄原市全域の皆様からご協力いただいた募金総額9,301,300円は、いったん全額を広島県共同募金会へ送金し、その実績に対し庄原市の地域福祉活動財源として、本年度6,138,300円が配分され、庄原市社会福祉協議会を通じて下記の事業に活用させていただいております。

このほかに、特別配分金として1,500,000円の事業助成金を受け、「やまびこネット365活動」「法人後見事業」「テーマ募金事業」などを行っています。また市内の障害者施設(2施設)へ合計2,450,000円がそれぞれ配分されています。

1. 地域福祉活動配分金(自治会、地区社協等への20%配分金) 1,509,000円
2. 市社協だよりの一部(元気かわら版の発行) 1,327,000円
3. 地域や団体の福祉活動応援事業(申請方式による助成事業の原資) 1,000,000円
4. 福祉教育事業(小中高における福祉活動の支援) 636,000円
5. おせちお届け隊事業の一部(年末におせち弁当を配布) 156,000円
6. その他各地域における活動(ボランティア育成、世代間交流事業)など 1,510,300円

介護もの知りコーナー

夏バテ防止対策&解消法について!!

夏バテのメカニズムと原因

夏バテの主な原因は、①自律神経の不調②水分不足③胃腸の動きの悪化とされています。日本の夏のような高温多湿の状態に身体がおかれると、体温を一定に保とうとして必要以上のエネルギーを消費し、心身ともにかなりの負担を強いられます。それが長時間になると、身体に溜まった熱が外に出にくくなり、発熱や胃腸の動きが弱まるのです。

夏バテ防止・解消の食材

夏バテの解消法として、ビタミンB1、B2、C、クエン酸が有効とされています。

<ビタミンB1、B2をたくさん含む食材>

豚肉(特にモモ肉・ヒレ肉)・レバー・枝豆・納豆・豆腐・玄米・うなぎ・いわし・ゆず

<クエン酸をたくさん含む食材>

酢・ゆず・グレープフルーツ・レモン・梅干し

<ビタミンCをたくさん含む食材>

枝豆・トマト・カボチャ・モロヘイヤ・グリーンアスパラ・ゴーヤ

季節の食材を取り入れたメニューで夏バテを防止し、体調を整えましょう。

食べ方のコツ

◎一日3食きっちり食べましょう。特に涼しい朝の間は、食欲も出やすいので大切です。

◎たくさん量が食べられない時は、少量をバランス良く食べるようにしましょう。

◎どうしても食べられない時は、トマトジュースやフルーツ、酢などを補給しましょう。



庄原市社会福祉協議会 介護スタッフ

東日本大震災義援金

24年8月末までの義援金受付総額

88,931,137円

※左記の内83,212,428円は市本庁・支所窓口受付分です。義援金は日本赤十字社を通じ被災地へ送金されています。

ゆめのいえ

0824-85-7031

また来年も頑張るぞ!

待ちに待った8月5日は、みよし運動公園で開かれた障害者フライングディスク競技大会。ゆめのいえの強豪7名が出場し、それぞれ素晴らしい成績を残しました。「特訓します!」と言って一生懸命に練習を重ね、「頑張るぞ!」と闘志を秘めて



一緒に応援し合う出会いがありました“イエ〜”



暑さにも負けず“頑張りました”

真剣にのぞんだ結果です。会場は、勝ち負けだけでなく、お互いを励まし合ったり、声援を送ったりする心あたたかい雰囲気。さらに、新しい友達ができる出会いの場にもなり、人のやさしさを感じ、集う喜びを体験した一日になりました。

ゆめのいえも地域の中で、『集える場』・『憩える場』、そして、ちょっとでも『助け合うきっかけの場』になれるよう目指していきたいと思っています。

総領地域センター

0824-88-2796

おじいさんは“めんこ”の達人?



夏休みを利用して小学生とひょうたんクラブのメンバーによる世代間交流「スカイクロス大会とめんこ遊び」を開催しました。

午前中のスカイクロスでは、前もって体験をしたおじいさん達の指導で子ども達も楽しみました。

昼食はおじいさん達の手作り焼きそばです。その他、おじいさんが育てたアスパラやカボ

チャ、ジャガイモをおなかいっぱいいただきました。

午後からのめんこでは、昔取った杵柄!「ひっくり返らない」という子ども達とは違い、おじいさん達は得意顔。「いけんよー、ついつい本気になって、熱くなった」と笑顔を見せてくださいました。コツをつかんだ子ども達は、「ひっくり返った!」と大喜び。昔遊びの楽しさを体験した一日でした。

庄原地域センター

0824-72-7120

来て良かった! 出会えて良かった! サロン交流会

庄原地域の小地域サロンも60カ所となり、「こういう場合どうすれば良いの?」と質問の声が聞かれるようになりました。そこで、より多くの意見交換、情報提供ができるように、庄原地域版の交流会を開催しました。今回は、立ち上げ後、間もないサロンからの参加が多く、「発足したばかりなので、他のサロンの活動等を参考に、前向きに歩んでいきたいと思えます。ありがとうございました!」などの感想をいただきました。

今後も社協では、地域で安心して暮らすための身近な寄り合いの場として、小地域サロンを皆さんと共に進めていきます。



それぞれのサロンの様子がよくわかりました。



いろいろなゲームを体験。コーンを頭に載せてアレンジもOK。



また次回も、お会いしましょう。



西城地域センター

0824-82-2953

上永さんの家は、人会いの家

朝、カーテンが開くのが遅かったり、いつも畑で見かけるのに姿が見えなかったり、電気がついていなかったり。ご近所だから気づくこと。電話をかけたり、家に行ったり、「困った事ない」と声をかけてもらったり、地域のなかにあるおたがいさまの関係。



上永さんも地域の方に気にかけてもらいながら生活されているおひとりです。「一人暮らしで、心配なこともあるけど、いろんな方に助けてもらいながら生活しています。みなさんにとっても感謝しています」と話しをされると、ご近所の久長さんは「みんなが集まりやすくて、1日に2, 3回は一緒にお茶を飲むよ。そこで畑の相談もするし、おたがいさまよね」と話してくださいました。上永さんは「いろんな方に来てもらえると、うれしいです」と、すてきな笑顔でした。

日頃の関係があるから、自然と気をかけ合うことができると話しを聞かせて頂きました。



東城地域センター

08477-2-0488

声のキャッチボール

「こんにちは、ふれあいコールのボランティアをしている〇〇です。お変わりありませんか？」と電話で話しかけます。返ってくる声は「いつもありがとう、元気にしとるよ。あんたは元気なんか？」「足腰が弱って外に出ることが少なくなった」「今度、孫が遊びに来る」など様々です。

受話器をとおして聞こえてくる息づかい、声の高低や強弱を聞き相手の様子を感じ、気になる方があれば関係各所に連絡し、確認や訪問をするなどの対応を行っています。電話で行う声のキャッチボール。ボランティア活動(ふれあいコール)にご協力いただける方はご連絡ください。



※この事業は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して実施しています。



口和地域センター

0824-89-2320

夏の思い出

夏休みを利用して、宮内朗人会主催の『世代間交流会』が開催されました。参加した子ども達は、口北小学校区の小中学生と夏休みを利用して宮内のおじいちゃんおばあちゃんの家泊りに来ていた子ども達20名以上。

グラウンドゴルフで交流したり、朗人会のメンバーから昔の宮内地区の様子について聞きました。その後は、楽しみにしていたそうめん流し。前日から買い出しや竹の準備等で暑い中大変だったと思いますが、「今日は子ども達がたくさん来てくれて良かった。」「大きくなったら遠く離れた場所で暮らすだろうけど、今日の事をふと思い出してくれると嬉しいな。」と温かいまなざしで子ども達を見ておられました。

当日は、口北小学校の先生も参加され、一緒に交流を深められました。子ども達の安全を守るには多くの方々の協力が必要ですが、顔や名前などを覚えるととてもよい機会になったと思います。





高野地域センター

0824-86-3044

できたよ～。むずかし～。でも楽しい～



今日は、世代間交流。総領町から和田さんをお招きし、木を使った作品作りに挑戦。ナイフで木を削り、のこぎりで木を切り、ボンドで木をくっつけるのに悪戦苦闘。

“くつつかん” “木が堅～い” あ～っ。指切った!!

みんなでワイワイ、時には手伝いあいながら、個性ある作品が完成。

「木と木をくっつけるのが難しかった」「楽しい」と子ども達。

「遊び」は疑似体験、失敗してもいい。やらせないで、危ないと言うのではなく、何事も体験する事で、子ども達には学び、気づき、生きる力をつけて欲しい」と和田さんは話されます。



社協では、地域の皆さんの知恵と技を子ども達に伝える、世代間を越えた交流をこれからも実施していきます。



比和地域センター

0824-85-2300

必殺!!仕掛け人

「ちゃんと食べるだけ取れよ～!」「ぶどう流れてこんかな～」ゆめのいえの広場に大勢の音が響き渡ります。太陽カンカン照りの8月25日、「比和まるごと家族」をテーマに、地域のみなさん、子ども達と一緒にそうめん流しを楽しみました。大人と子ども総勢63名の大家族です。地域の方達と子ども達がふれあう機会が少ないとの声もあり、今回、生きがい創造型サロン「意志会」、ボランティアさんの全面バックアップのもと、開催することができました。社協としても、初めての試みで、どうなることかと思っておりましたが、「楽しかった」「こういう機会が少ないのでまたやってほしい」など、保護者からもうれしい声をいただきました。そういう声を聞けたのも、協力していただける「意志会」、ボランティアの方、地域のみなさんのおかげです。

同じ地域に住んでいる住民同士の点と点を繋げて線にできるよう、これからも様々な「きっかけ」を仕掛けたいと思っています。



本格的な足場に担当者もびっくり!!



薬味入れも趣があります。



夏の風物詩で締めくくり!!



どんどん流しますよ～。



地域のものがたり

誰もが安心して暮らせる ふるさとをつくる



市民レポーター
山内自治振興区地域マネージャー
三上 智道

山内地区では、昨年「山内おたがいさまネット」の活動を始めました。この取り組みの背景には、一人暮らしも含めた高齢者世帯の増加や再三の孤独死の報道など、また一昨年の庄原豪雨のような予測を超えた災害の発生があります。

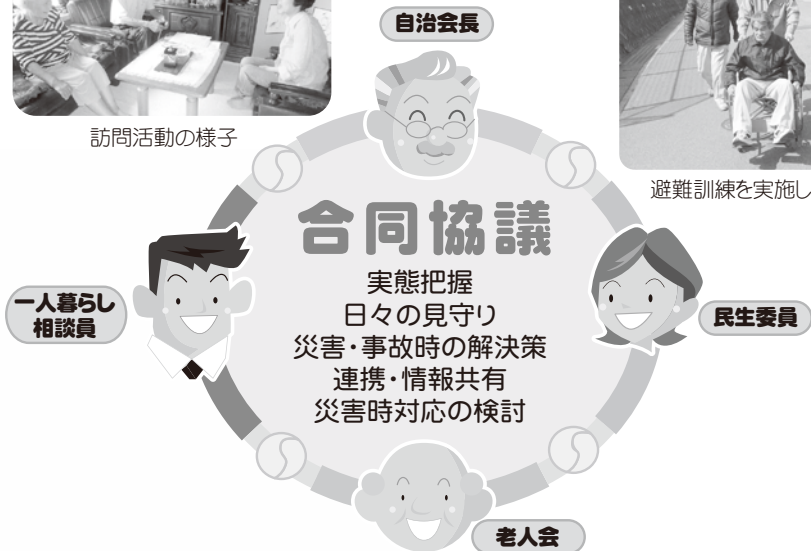
この事業の立ち上げは、地域の様々な団体の意見を聴き、行政、社会福祉協議会等の関係機関と連携を取りながら先進地への視察、研修も重ね進めました。そして、地域は住民自ら守るという観点から、「日々の見守り」と「災害時の避難支援」に取り組んでいます。それを担うのは、自治会長を中心にした班長、民生委員、老人クラブ、一人暮らし相談員等の地域メンバーです。このメンバーがお互いに連携を取ることによって、よりきめ細かい実情把握や見守り活動が可能になりました。



訪問活動の様子



避難訓練を実施しました



山内おたがいさまネット具体的取組イメージ

今年度は、見守り活動の継続と避難訓練の実施、更に地域内3ヶ所ある福祉施設との災害時における連携にも取り組んでいます。

こうして始まった「山内おたがいさまネット」ですが、取り組みが進む中で様々な課題も見えてきています。今後、高齢化が更に進む5年後、10年後を見据えて、この事業が本当に地域に根付くために、山内に暮らす住民同士が支えあい「おたがいさま」の心でつながっていくことが大切だとお伝えしながら事業を進めていきたいと思っています。

広告

司法書士 飯田 一生
《広島司法書士会所属》

**一人で悩まないで
まず相談してください。**

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 相続登記・遺言
- 借金の整理
- 成年後見
- 会社の登記
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号) (司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 パルナシユB2階 TEL0824-72-2315 (要予約)

広告

草刈り致します 自信を持って良心的な業者宣言致します!!

【ごらん頂いた方へ…絶対に損はしないでください。】

よくある時間算出の場合、作業にかかわる方の年齢や個人の能力で随分差があります。

「草刈り・りんりん」ができる業務
草刈り作業・枝打ち作業・竹林等の間伐作業・樹木伐採作業・関連した軽作業

見積もり無料 草刈り代行サービス 草刈り・りんりん
庄原市川北町3270-7 加藤 雅

■お問い合わせは下記までご連絡頂きます様お願いいたします。
TEL0824-72-5460 FAX0824-72-5462

学生の皆さんへ 専門学校や短大・大学へ通う学生の皆さん、社会福祉協議会でボランティア活動をしてみませんか。ご希望の方は、庄原市社会福祉協議会へご連絡ください。